



OSAKA JONAN
JAPAN



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 浅井 晃

会長 中谷 佳正
会報委員長 宮田 正人

Rotary



ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019-2020年度国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー

R 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

臨時増刊 Vol.6

2020-5-22

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail:johan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

◆会長の時間◆

皆さん、こんにちは。政府は14日、緊急事態宣言を39県で解除し、大阪、兵庫などについては21日に専門家の評価を受け判断することになりました。そのような中、吉村知事は、大阪独自の解除基準「大阪モデル」を7日連続で達成したため休業要請などを16日から段階的に解除しました。そして「防戦一方の戦いだったが、ウイルスと共存していく新たなステージに入った」と現在の状況を表現しました。

少し前までは気軽に海外旅行もできましたが、突如として鎖国のような状況が生まれました。また、国内においても今まででは、ご当地のゆるキャラなどを作つて「来てください」キャンペーンをしていた知事さんも、県境をまたいだ移動は自粛ということで「今は来ないでください」に変わってしまいました。私事ですがたまたま本日、YouTubeでサザンオールスターズの2018年野外コンサートの映像を見ていたら、何万人もの観客が密集状態の中、笑顔で手を振り全身で楽しんでいる光景が流れていきました。見ていて楽しくなりましたが、一方でこのような日がいつ戻ってくるのか見当もつきません。

今、大阪は感染者数が少しずつ減りつつあります。しかし休業要請を段階的ではありますが解除することで当然感染者数は増加することが考えられます。第2波、第3波は必ず起るものだとも言われています。ウイルスと共存する段階に入った今こそ、各自が自己責任のもと、警戒を緩めないようにしなければならないと思います。

三宅善太郎 SAA

2月28日の例会を最後に、SAAの職務を果たせず大変寂しく過ごしておりますが、会員の皆様は如何お過ごしでしょうか？

例会は早くても6月の再開、場合によっては今期終了の可能性が有りますが、いつお声が掛かっても登板出来るようSAAとしてウォーミングアップを始めております。

ロータリー活動は大切ですが、皆様の健康がより大事なことは言うまでもありません。めでたく例会再開の運びとなりましても、世間の情勢を鑑み新型コロナウイルス対策を講じて参ります。考えてみますと、例会場は随分と要検討事項がございまして、会場の換気、席の配置、歌の齊唱、食事メニュー等、国の指針に照らし合わせると従来のやり方そのままでは難しいかと思われます。理事会の意見を基に、地区や他クラブを参考にしながら様々な対策を実施したいと考えております。窮屈にお感じになる事もあるかと存じますが、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

ニコニコについてですが、2月末時点の今年度累計金額

が1,604,430円となっています。皆様ご協力有難うございました。しかしながら年間の予算額は2,600,000円ですのでこのままでは大幅に未達です。例会が再開出来た暁には、皆様からの喜びに溢れた沢山のニコニコのコメントをお待ちしています。

<追伸:景気について>

コロナの影響は全世界、あらゆる業種に及んでいます。私は鋼材の切断・販売を行っています。工作機械を中心とした機械設備業界がユーザーですが、景気は急速に冷え込み、売り上げは前年比で2~3割減、今後もしばらくは3~4割減と見ています。我ながら厳しい数字で困っています。しかしながら半年か1年先か分かりませんが、必ず景気は回復すると信じて自分なりに準備している所でございます。皆様、こんな時だからこそ情報交換や助け合い、愚痴の言い合いなど、何でも話しの出来る仲間=ロータリーに大きな意味が有るように思います。何はともあれ大阪城南RCの皆様との再会を楽しみにしております。



豊原北ロータリークラブ

会長 黄 永生氏

国際奉仕委員長 黄 添松氏

大阪城南ロータリークラブ殿

鼠年の今、春がやってきており、花満開の季節となりました。クラブの会員および奥様方にご多幸とお慶びを申し上げます。最近、新型コロナウイルスが全世界に蔓延し、我々の生活及び健康は脅迫され、社会と経済にも大きなダメージを受けています。そして、活動、例会やイベントなどをキャンセルせざるえない状況となりました。

同じく、感染地域にいる我々ですが、身に沁み、お互いに気を配り労るのはとても幸せな事ではないかと存じます。「世界にご加護、ロータリークラブにご加護」。弊クラブの会員皆は無事ですが、御クラブの会員及びご家族もきっとご無事だと存じます。そして、ますますご健康になり、社会福祉に力を注いでいることでしょう。

最後になりますが、御クラブのますますの御発展および、会員及びご家族の皆さまのご健康を祈ります。

日本語訳:大阪城南ロータリー

国際奉仕委員会 松田振興委員

(編集担当 宮田)

青少年奉仕月間